

「はじあい」

あさぎり町立須恵小学校だより

発行者：校長 梶原 哲朗



学校教育目標「ふるさとを愛し、知・徳・体のバランスのとれた須恵っ子の育成」
教育スローガン「笑顔・・・『わかった』『できた』がいっぱいの学校に。」

和綿の収穫をしました。

10月12日(水)に、須恵文化ホール駐車場近くの畑で、和綿の収穫をしました。5月にまいた小さな種が、子ども達の背ほどの高さになって大きくなっていました。当日は、須恵地区老人クラブの方を始め、多くの地域の方々が参加されており、にぎやかな「和綿とり」になりました。



稲刈りをしました。

10月11日(水)に、JA球磨青壮年部の皆さんのお世話で、4・5・6年生が稲刈りをしました。今年台風の影響も少なく、たくさんのお米がとれそうです。



キジの放鳥をしました。

10月17日(火)に、上球磨狛友会のご協力で、学校の運動場からキジ30羽を放しました。人の手によって育てられたキジを自然に返すことで、国鳥であるキジの保護につなげようとするものです。



読書の秋 10月は読書月間です。

10月5日(木)の児童集会では、図書委員の人たちが、読書スタンプラリーの呼びかけをしてくれました。須恵小では、9月までにみんなで、合計7,779冊読んでいます。10月12日(木)には、先生方の読み聞かせもありました。読書の秋に、いろいろな本に親しんで、楽しい本の世界を感じてほしいと思います。



スポーツの秋 バレーボール大会(5年生以下の部)

10月14日(土)に郡市バレーボール大会があり、4・5年生が参加しました。結果は1勝1敗でしたが、みんなで一生懸命にボールを追いかけて、声をかけあっている姿が見られました。今後もバレーボール大会(6年生の部)やソフトボール大会が控えています。子ども達へのご声援をお願いいたします。



須恵小ホームページもごらんください。「須恵小 あさぎり町」で検索⇒